

## 地球温暖化対策計画書

## 1 地球温暖化対策事業者等の概要

## (1) 地球温暖化対策事業者等の氏名等

地球温暖化対策事業者等の氏名 (法人にあっては名称及び代表者又は管理者の氏名)	株式会社サンシャインシティ 代表取締役社長 島田勝久
地球温暖化対策事業者等の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都豊島区東池袋3-1

## (2) 事業所の概要

事業所の名称		サンシャインシティ		
事業所の所在地		東京都豊島区東池袋3-1		
業種等	事業の業種	分類番号	L69 L:不動産業 ▼ 不動産賃貸業・管理業 ▼	
	事業所の種類	産業分類名	不動産賃貸業・管理業	
		主たる用途	※部門分類	<input type="radio"/> 産業 <input checked="" type="radio"/> 業務
			<input checked="" type="radio"/> 工場 <input type="radio"/> 熱供給施設 <input type="radio"/> 上水道・下水道施設 <input type="radio"/> 廃棄物処理施設	
			<input checked="" type="radio"/> 事務所 <input type="radio"/> 商業施設 <input type="radio"/> 宿泊施設 <input type="radio"/> 教育施設	
建物の使用形態	<input checked="" type="checkbox"/> テナントビル等に該当			
事業の概要		不動産賃貸業及び展望台、水族館、プラネタリウム、劇場、展示場、会議室の運営、駐車場事業。(並びにサンシャインシティ プリンスホテルは、宿泊施設、宴会場、食堂、店舗事業。) ※サンシャインシティ プリンスホテルとは、資産区分が異なるため、以下の書面上は併記となる。但し、同一受電のため数値は、合算している。		
主なテナント事業者等の概要 (テナントビル等の場合に記載)		(1) テナント事業者等の名称	サンシャインシティ プリンスホテル	
		(2) テナント事業者等の名称		
		(3) テナント事業者等の名称		
敷地面積		54,687	m <sup>2</sup>	
建物の延べ面積		546,705	m <sup>2</sup>	

## (3) 担当部署

計画の担当部署	名称	株式会社 サンシャインシティ 管理部	
	連絡先	電話番号	03-3989-3381
		ファクシミリ番号	03-3981-5082
		電子メールアドレス	
公表の担当部署	名称	株式会社 サンシャインシティ 管理部	
	連絡先	電話番号	03-3989-3381
		ファクシミリ番号	03-3981-5082
		電子メールアドレス	

その2

(4) 地球温暖化対策計画書の公表方法

公表期間	平成18年1月1日 ~ 平成22年3月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口で閲覧	閲覧場所: 株式会社 サンシャインシティ 管理部
		所在地: 東京都豊島区東池袋3-1 サンシャインシティ文化会館6階
		閲覧可能時間: 9:30~16:30(土日、祝日は除く)
	<input type="checkbox"/> 冊子	冊子名: 入手方法:
<input type="checkbox"/> その他		

2 計画期間

17	年度	~	21	年度
----	----	---	----	----

3 温室効果ガスの総基準排出量(工場・事業場の設備等に係るものと自動車等に係るものとの合計)

単位:t(二酸化炭素換算)

温室効果ガスの種類	CO <sub>2</sub>	CH <sub>4</sub>	N <sub>2</sub> O	HFC	PFC	SF <sub>6</sub>	合計
総基準排出量	64,941						64,941

4 地球温暖化の対策の推進に関する基本方針等

●株式会社サンシャインシティ（以下シティという。）：シティ建設時から、地域冷暖房、中水道などを採用し環境に配慮した施設作りを進めております。  
 その中で、次の点を重視して地球温暖化対策に取り組む。  
 ・事業所での省エネの取り組み  
 展望台・水族館・プラネタリウム・駐車場等、当社運用部分について施設別にエネルギー消費量削減に努める。  
 ・普及啓蒙  
 省エネパンフレット等を配布しエネルギー使用量の削減について啓蒙・普及活動に努める。  
 ●サンシャインシティ プリンスホテル（以下プリンスという。）：省エネルギー等の地球温暖化対策に積極的に取り組み、平成21年度までに掲げた目標を達成する。

(計画期間の最終年度における温室効果ガスの総排出量の見込み) 単位:t(二酸化炭素換算)

温室効果ガスの総排出量の見込み	66,293
-----------------	--------

(見込みの考え方等)

●株式会社サンシャインシティ：施設管理者の対策を率先して行い、再利用水（中水）の製造量（1,200t/日）の維持、廃棄物のリサイクル率を高めていく。テナントに関する対策をテナントとの協議を重ねながら、計画期間内にすべての対策を実施する。一方、一層の空室率改善及び展示会場、会議室の稼働率を高めていく。そのため今後、電気、冷水の使用量が増えることが予想される。(気象変動は、見込まない)  
 ●サンシャインシティ プリンスホテル：開業25周年を迎え、設備の更新・改修を進めていく中で積極的に省エネルギー仕様または、方策を検討していく。

### その3

#### 5 地球温暖化の対策の推進体制

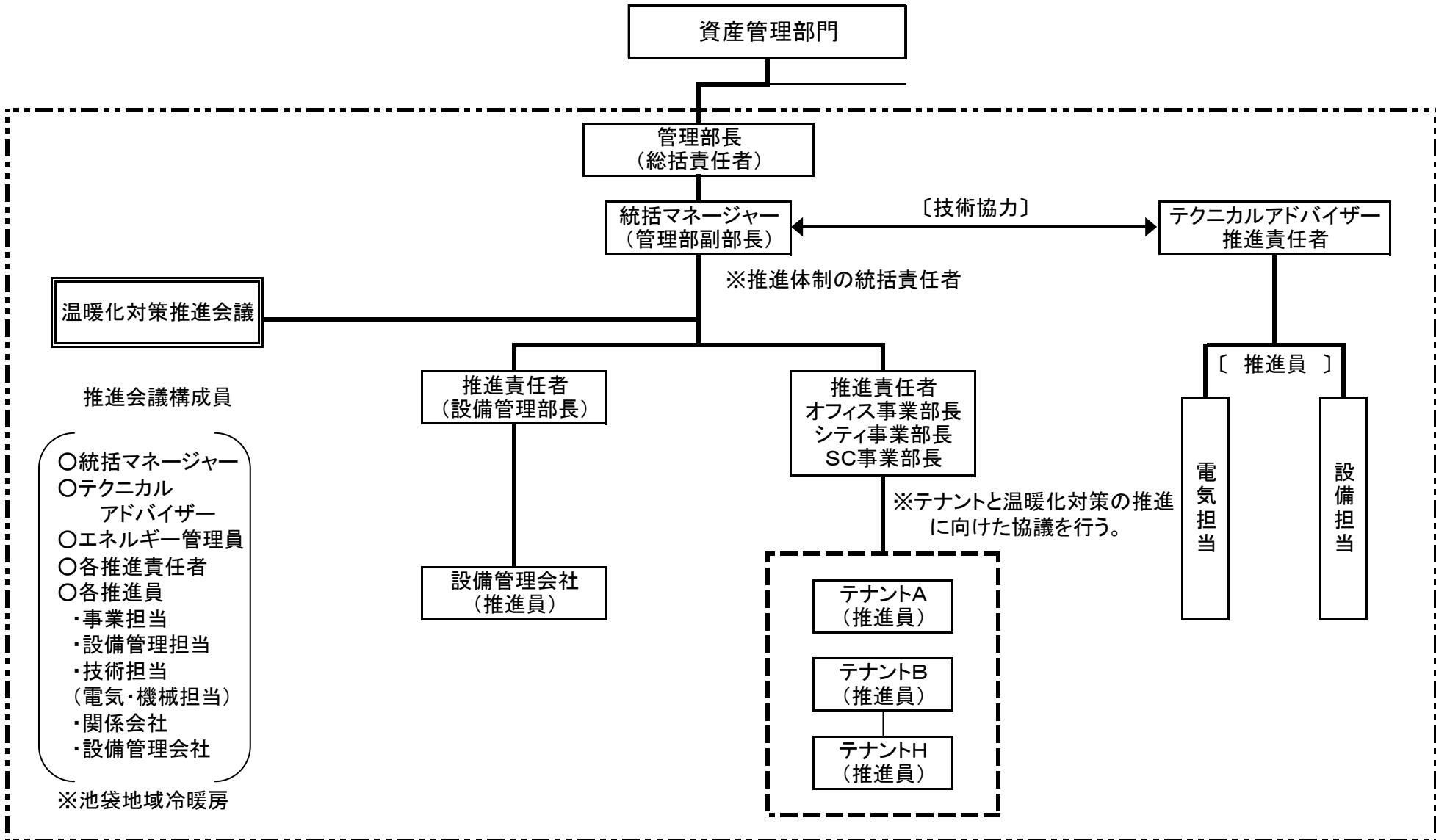
##### (1) 推進体制

別紙参照願います（次頁）

##### (2) 事業所における地球温暖化の対策の普及啓発・教育活動

- シティ：エネルギーレポートを作成し省エネ対策の進捗状況、温暖化対策推進委員会議における検討状況について周知を図る。  
省エネ呼びかけポスター等を掲示し関係各位に対する啓蒙活動を行う。
- プリンス：・1ヶ月ごとに、エネルギーレポートを作成し、各部署に配布する。月1回の対策会議にて使用状況、省エネルギー実施状況を報告し周知徹底をはかる。・他プリンスホテルにて情報交換を月1回行い普及拡大に努める。

サンシャインシティ  
地球温暖化対策の推進体制



その4

6 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の状況

(1) 基準排出量

ア 基準排出量の算定方法

<input checked="" type="radio"/> 過去3か年度(基準年度)の平均 <input type="radio"/> 特定年度の値 <input type="radio"/> その他	( )年度	算定方法:( )
---	-------	----------

イ 基準排出量

単位:t(二酸化炭素換算)

温室効果ガスの種類	CO <sub>2</sub>	CH <sub>4</sub>	N <sub>2</sub> O	HFC	PFC	SF <sub>6</sub>	合計
基準排出量	64,941						64,941

(2) 建物の延べ面積当たりの基準排出量の状況(業務部門に該当する場合のみ記載)

建物の延べ面積当たり基準排出量	118.7 kg/m <sup>2</sup> ・年
-----------------	----------------------------

7 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る目標

(1) 目標年度

計画期間の最終年度

21 年度

(2) 計画削減量(率)、目標削減量(率)等

分類	削減量	削減率
計画削減量及び計画削減率 (基本対策及び目標対策の実施によるもの)	1,895 t	2.9 %
うち目標削減量及び目標削減率 (目標対策の実施によるもの)	865 t	1.3 %
基準年度中に完了した削減対策のうち、目標対策に相当するものの実施による削減量及び削減率	133 t	0.2 %

その5

8 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る措置

(1) 基本対策及び目標対策

対策No	対策の区分		対策の名称 (建物ごとに選定した場合は、建物の名称も記載すること。)	対策レベル	削減効果の見込み		根拠資料	対策レベルの修正 ※	備考
	区分番号	区分名称			削減量 (t)	削減率 (%)			
1	<input checked="" type="checkbox"/> 140200	給排水設備の管理	循環ポンプのINV(インバーター) 制御運用見直し	基本対策(運用)	33	0.05%	添付書類 C-27	<input type="checkbox"/>	
2	<input checked="" type="checkbox"/> 130100	空調設備の運転管理	空調設備の省エネファンベルトの導入	基本対策	71	0.10%	添付書類 C-28	<input type="checkbox"/>	O、S、W、C棟及び用役空調設備
3	<input checked="" type="checkbox"/> 130300	換気設備の運転管理	換気設備省エネファンベルトの導入	基本対策	48	0.07%	添付書類 C-29	<input type="checkbox"/>	O、S、W、C棟及び駐車場、用役換気設備
4	<input checked="" type="checkbox"/> 120700	蒸気の漏えい及び保温の管理	蒸気トラップ、バルブ類保温	基本対策	55	0.08%	添付書類 C-30	<input type="checkbox"/>	通気系統蒸気トラップ及びトレンチ内設置蒸気バルブ類の保温工事。
5	<input checked="" type="checkbox"/> 130100	空調設備の管理	温湿度の適正管理	基本対策(運用)	422	0.64%	添付書類 C-31	<input type="checkbox"/>	室内温度の適正管理
6	<input checked="" type="checkbox"/> 130300	換気設備の運転管理	外気導入量の適正管理	基本対策(運用)	197	0.30%	添付書類 C-32	<input type="checkbox"/>	外気導入量を適正に管理
7	<input checked="" type="checkbox"/> 150200	照明設備の運用管理	Hf蛍光灯への更新	目標対策	128	0.19%	添付書類 C-33～38	<input type="checkbox"/>	H17年～H21年度の5期にまたがる。
8	<input checked="" type="checkbox"/> 150100	受変電設備の管理	電気室内の変圧器の交換	目標対策	220	0.33%	添付書類 C-39～44	<input type="checkbox"/>	H17年～H21年度の5期にまたがる。
9	<input checked="" type="checkbox"/> 120500	熱搬送設備の運転管理	熱交換システムへの変更[冷水搬送動力負荷の低減](高層系統)	目標対策	251	0.38%	添付書類 C-45	<input type="checkbox"/>	
10	<input checked="" type="checkbox"/> 120500	熱搬送設備の運転管理	〃 (中層系統)	目標対策	159	0.24%	添付書類 C-46	<input type="checkbox"/>	
11	<input checked="" type="checkbox"/> 160100	昇降機の運転管理	エスカレーターへの人感センサー導入	目標対策	2		添付書類 C-47	<input type="checkbox"/>	E Sに人感センサーを取り付ける。C棟4～5階のE S 2台を対象。
12	<input checked="" type="checkbox"/> 130200	空調設備の効率管理	ラック水槽用空調システムの変更	目標対策	11	0.01%	添付書類 C-48	<input type="checkbox"/>	
13	<input checked="" type="checkbox"/> 150300	事務用機器等の管理	中央監視システム更新	目標対策	4		添付書類 P-27	<input type="checkbox"/>	信号変換機撤去による電気負荷の削減(プリンスホテル)
14	<input checked="" type="checkbox"/> 150200	照明設備の運用管理	省エネ型ランプ導入	目標対策	43	0.06%	添付書類 P-28	<input type="checkbox"/>	非常灯回路変更による採用(プリンスホテル)
15	<input checked="" type="checkbox"/> 130100	空調設備の運転管理	省エネファンベルトの取付	基本対策	90	0.13%	添付書類 P-29	<input type="checkbox"/>	24時間運転機器採用(プリンスホテル)

その5

8 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る措置

(1) 基本対策及び目標対策

対策No	対策の区分		対策の名称 (建物ごとに選定した場合は、建物の名称も記載すること。)	対策レベル	削減効果の見込み		根拠資料	対策レベルの修正 ※	備考	
	区分番号	区分名称			削減量 (t)	削減率 (%)				
16	<input checked="" type="checkbox"/>	130200	空調設備の効率管理	空調機ゾーン変更	目標対策	19	0.02%	添付書類 P-30	<input type="checkbox"/>	空調ダクト変更による効率的な運転 (プリンスホテル)
17	<input checked="" type="checkbox"/>	160100	昇降機の運転管理	エレベーターINV化	目標対策	27	0.04%	添付書類 P-31	<input type="checkbox"/>	9台エレベーターリニューアル (プリンスホテル)
18	<input checked="" type="checkbox"/>	140200	給排水設備の管理	節水対策	基本対策	11	0.01%	添付書類 P-32	<input type="checkbox"/>	客室シャワーヘッドに節水コマ取り付け (プリンスホテル)
19	<input checked="" type="checkbox"/>	150200	照明設備の管理	蛍光灯インバータ安定器取替	基本対策	15	0.02%	添付書類 P-33	<input type="checkbox"/>	24時間点灯の蛍光灯器具安定器の取替 (プリンスホテル)
20	<input checked="" type="checkbox"/>	130100	空調設備の管理	温湿度の適正管理	基本対策(運用)	56	0.08%	添付書類 P-34	<input type="checkbox"/>	室内温度の適正管理をし熱量削減を行なう (プリンスホテル)
21	<input checked="" type="checkbox"/>	130300	換気設備の運転管理	温湿度の適正管理	基本対策(運用)	32	0.04%	添付書類 P-35	<input type="checkbox"/>	外気導入量を適正に管理し熱源削減を行なう (プリンスホテル)
22	<input type="checkbox"/>							添付書類	<input type="checkbox"/>	
23	<input type="checkbox"/>							添付書類	<input type="checkbox"/>	
24	<input type="checkbox"/>							添付書類	<input type="checkbox"/>	
25	<input type="checkbox"/>							添付書類	<input type="checkbox"/>	
26	<input type="checkbox"/>							添付書類	<input type="checkbox"/>	
27	<input type="checkbox"/>							添付書類	<input type="checkbox"/>	
28	<input type="checkbox"/>							添付書類	<input type="checkbox"/>	
29	<input type="checkbox"/>							添付書類	<input type="checkbox"/>	
30	<input type="checkbox"/>							添付書類	<input type="checkbox"/>	
計画削減量(率)						1,895	2.8%	※指針に掲げる「基本対策」を「目標対策」とした場合にチェックする。		
うち目標削減量(率)						865	1.3%			

その6

(2) 基準年度中に完了した目標対策に相当する対策

対策No	対策の区分		対策の名称 (建物ごとに選定した場合は、建物の名称も記載すること。)	削減効果の実績		根拠資料	備考
	区分番号	区分名称		削減量(t)	削減率(%)		
1	<input checked="" type="checkbox"/>	150100: 受変電設備の管理	電気室内の変圧器の交換	7	0.01%	添付書類 C-49	
2	<input checked="" type="checkbox"/>	120700: 蒸気の漏えい及び保温の管理	アルパB1階防災センター用蒸気系統の改善	23	0.03%	添付書類 C-50	オフィス棟蒸気系統から供給されている蒸気を衛生系統に切替える事により、配管150m分の熱損失を軽減する。
3	<input checked="" type="checkbox"/>	120700: 蒸気の漏えい及び保温の管理	蒸気配管の一部減圧による配管熱損失の軽減	27	0.04%	添付書類 C-51	SWC棟蒸気メーター統合により、蒸気圧7kg/cm <sup>2</sup> ラインを2kg/cm <sup>2</sup> に変更する。(配管熱損失: 約564m)
4	<input checked="" type="checkbox"/>	150300: 事務用機器等の管理	厨房機器の電気量削減	77	0.11%	添付書類 P-36	電磁調理器変更による削減(年間△20万KWh) (プリンスホテル)
5	<input type="checkbox"/>					添付書類	
6	<input type="checkbox"/>					添付書類	
7	<input type="checkbox"/>					添付書類	
8	<input type="checkbox"/>					添付書類	
9	<input type="checkbox"/>					添付書類	
10	<input type="checkbox"/>					添付書類	
11	<input type="checkbox"/>					添付書類	
12	<input type="checkbox"/>					添付書類	
13	<input type="checkbox"/>					添付書類	
14	<input type="checkbox"/>					添付書類	
15	<input type="checkbox"/>					添付書類	
合計				133	0.2%		

その7

(3) 再生可能エネルギーの導入に係る措置

ア 再生可能エネルギーの導入に係る考え方

●プリンス：現時点での予定はないが、新エネルギーに関する内容を習得し、積極的に再生エネルギー導入を検討する。

イ 再生可能エネルギーの導入計画及び前年度末における導入実績  
(事業所内で設備導入を行うものに限る。)

再生可能エネルギーの種類(発電)	単位	実績導入量	計画導入量	概要(導入時期、規模、方法等)
	kWh			
	kWh			
	kWh			
計	kWh			

再生可能エネルギーの種類(熱利用)	単位	実績導入量	計画導入量	概要(導入時期、規模、方法等)
	GJ			
	GJ			
	GJ			
計	GJ			

9 事業所内で実施する温室効果ガスの排出の抑制に係るその他の措置

(1) 事業所における再生可能エネルギーの環境価値の保有

種類	単位	実績導入量	計画導入量	概要(導入時期、規模、方法等)
	kWh			
	kWh			
	kWh			
計	kWh			

(2) その他の取組

事項	取組概要		
テナント事業者等への還元のための措置			
廃棄物の削減	●シティ：平成16年度の全体リサイクル率は48%であった。今後、厨芥のリサイクル率を高めていく。 ●プリンス：生ゴミ分別の再教育。	削減予定量	5 t
グリーン調達	●シティ：事務用品についてはグリーン購入法適合品を調達するよう努める。●プリンス：事務用品等の消耗品に関しては、グリーン購入法適合品の調達するよう努める。		
物流の効率化			
その他、社員の通勤における削減対策等			

その8

10 自動車等に係る温室効果ガスの排出の状況等

(1) 自動車等に係る温室効果ガスの基準排出量

ア 基準排出量の算定方法

○ 過去3か年度(基準年度)の平均値	( )年度 算定方法:( )
○ 特定年度の値	
○ その他	

イ 基準排出量

単位:t(二酸化炭素換算)

温室効果ガスの種類	CO <sub>2</sub>	CH <sub>4</sub>	N <sub>2</sub> O	HFC	PFC	SF <sub>6</sub>	合計
基準排出量					/	/	

(2) 自動車等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る目標及び措置

ア 目標年度

計画期間の最終年度	21 年度
-----------	-------

イ 自動車等に係る削減目標

ウ 自動車等に係る削減対策

対策No	対策の区分		対策の名称	対策導入率等		削減効果の見込量(t)	備考
	区分番号	区分名称		現状	目標		
	□						
	□						
	□						
	□						
	□						
	□						
	□						

エ その他

その9

11 事業所外で実施する温室効果ガスの排出の抑制に係る措置

事項		取組概要			
都内で実施する措置	他の事業所で実施する削減対策		削減見込量		t-CO <sub>2</sub>
	地域住民、消費者、民間団体等と協働して実施する削減対策				
	植林、緑化等		導入予定量		m <sup>2</sup>
	その他				
都外で実施する措置	他の事業所で実施する削減対策		削減見込量		t-CO <sub>2</sub>
	地域住民、消費者、民間団体等と協働して実施する削減対策				
	植林、緑化等		導入予定量		m <sup>2</sup>
	その他				
上記以外で、他の事業者、消費者等の温室効果ガスの排出の抑制に寄与する取組等					

12 事業所内で計画期間前に完了した温室効果ガスの排出の抑制に係る措置(8(2)以外のもの)

--	--	--	--	--	--

## その10

### 13 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の計画状況に関する自己評価

#### (1) 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の計画状況

##### ア 工場・事業場の設備等に係る削減対策

「基本対策」をすべて計画化

「目標対策」を計画化

##### イ その他の削減対策

「自動車等に係る削減対策」を計画化

「事業所内で実施するその他の削減対策」を計画化

「事業所外で実施する削減対策」を計画化

#### (2) 地球温暖化対策計画書の内容に関する説明

- シティ：都が指針で掲げる「基本対策」をすべて検討し、施工可能な対策はすべて計画化した。また、当社独自の「目標対策」についても計画化した。
- プリンス：平成8年の全館改装時からすでに省エネルギー対策を高め、客室廊下・トイレ等の照明に赤外線センサーを取り付けを行ない、また同時に省エネ型蛍光灯の取り付けを順次進めてきた。今後、建物および付随する設備の老朽化が目立ちはじめ更新を検討している。省エネルギーに対応する設備機器の導入を検討し地球温暖化計画の目標値に近づけるよう努力していく。